

令和2年度 輸出等新規需要獲得事業 事業実施計画提案書の作成方法について

事業実施計画書の作成方法に記載されている説明内容はあくまでも例示であり、基準を示すものではありませんが、全ての項目に関して記載して頂く必要があります。

令和2年度輸出等新規需要獲得事業運営事務局

(株式会社 JTB 新宿第2事業部内)

電話：03-6630-8182

担当：佐々木、熊木、矢崎、柳澤、大河内

<https://reg.lapita.jp/public/seminar/view/1408>

社内番号がある際は記載し、ない場合は削除⇒ 番 号
年 月 日

株式会社 J T B 御中

所在地
会社名
代表者氏名 印

輸出等新規需要獲得事業に係る事業実施計画提案書

令和2年度において、輸出等新規需要獲得事業を実施したいので、関係書類を添えて提出します。

記

- 1 事業の目的 記載してください。
- 2 事業の内容 記載してください。
- 3 事業完了予定年月日
令和〇年〇月〇日(〇) 記載してください。
- 4 添付書類
 - (1) 定款
 - (2) 過去3年間の事業報告書(決算書含む)
 - (3) 令和2年度 事業計画書
 - (4) 事業がコロナウィルス感染拡大により影響を受けたことを証明する書類
(令和2年1月から5月のいずれかの月の前年同月比減を示す書類)

※輸出等新規需要獲得事業実施規程第3の2の事業に関しては、令和2年1月から公募終了までの間に締結した、原材料の3年以上の供給契約の書類を添付すること。
また、輸入原料代が分かる書類も添付すること。

団体概要

- (1) 事業実施主体の名称
- (2) 主たる事務所の所在地
- (3) 代表者の役職名及び氏名
- (4) 設立目的
- (5) 設立年月日及び事業年度
- (6) 主たる業務の内容

過去の類似・関連事業の実績、実施内容等

事業担当者の業績等

※事業担当者全員の業績を事業担当者ごとに具体的に記載してください。（別紙可）

1. 事業統括者 JTB 太郎（所属・役職）
業績（プロフィール）
2. ○○担当 JTB 花子（所属・役職）
業績プロフィール



事業ご担当者様すべての業績（プロフィール）をご記載ください。

今年度、既に採択が決定及び実施している農林水産省の補助事業があれば、その事業名及び事業概要を記載してください。

過去3年以内における補助金等の交付決定取消の原因となる行為の有無及びその概要
※該当する場合には、当該取消を受けた日を記載してください

輸出等新規需要獲得事業に係る事業実施計画提案書

I 事業計画概要

本事業の実施計画について、下記から選択して実施します
該当するものに☑をいれてください。

1 輸出等の新規需要獲得向け食品・外食メニューの開発・施設整備等

(1) 国産原料を活用した加工食品・外食メニューの開発・PR等

(2) 新商品製造に必要な機械の改良・開発や製造設備の整備等

2 輸出等の新規需要獲得のための原料切替に伴う経費の一部負担に対する支援

⚠ 注：複数の事業を行う際は、事業毎に作成すること。

1. 本事業で取り扱う加工食品の品目（商品名）及び国産農林水産物名

品目名（商品名）	貿易統計品目番号 商品に関する HSではじまる9桁	商品の原料となる 国産農林水産物名
① 米菓 (濃厚醤油味おせんべい)	HS 190.590.100	国産うるち米
② 黒糖キャンディ (ヘルシー黒糖キャンディ)	HS 170.490.100	国産黒糖
③		
④		
⑤		

⚠ 注1：本事業で輸出する加工食品の品目名と国産農林水産物名を記載すること。
複数ある場合はすべて記載してください。

2. 主な輸出国又はインバウンド対象国名

輸出 インバウンド ☞ 該当するものに☑をいれてください。

主な輸出国名又はインバウンド対象国名	国名符号
①アメリカ合衆国	304
②香港	108
③	
④	
⑤	

1 事業概要

【事業の目的】

※事業の背景となる市場ニーズ（輸出国とその市場を決めた理由、市場可能性）
環境分析などを踏まえ目的を記載してください。

【事業の内容】

※どのような市場に、どのような商品を提供するのか等、具体的に実施される内容をご記載ください。
背景や理由も記載してください商品ごとに異なる場合は、それぞれ記載してください。

2 実施方法

※別添資料に作成し添付してもよい。



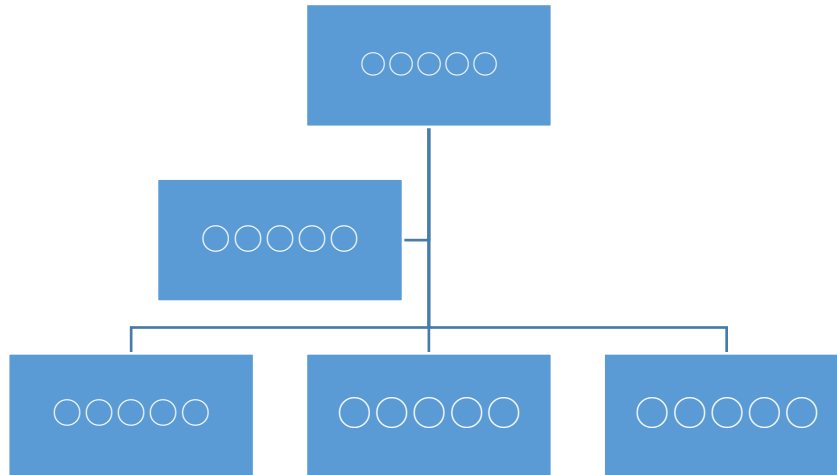
- ・実施期間、方法、手順、スケジュールなど具体的に記載してください。
- ・Ⅱ 事業別内訳に経費計上されているのに、事業内容や実施方法にて何もご説明がないケースが多々みられますので、具体的な実施方法をご記載ください。

例)

- ・加工食品等の具体的な内容と具体的な販路拡大へのストーリー、販促資材の作成（種類と内容）、商談会への出展計画（名称、日程）、実証試験販売（場所、日程）など具体的に実施を計画する内容等
- ・新商品の製造・貯蔵・販売用機械の改良または、新たに開発した機械の導入設置等、具体的な機械の種類、仕様、能力、方法について具体的な実施方法。
- ・対象国、対象商品毎にそれぞれの特徴を踏まえ、目標実現の可能性や持続性・成長性のある実施方法。
- ・輸出のサプライチェーンの整備
国内の原料生産者、製造業者、輸出業者のパートナー名称、選定理由、内容。
輸出国の輸入業者、流通業者、需要者のパートナーの名称、選定理由、内容。
- ・国内出荷価格、流通コスト、現地の売価など生産流通コストを精査し、現地売価を設定してください。
- ・食品衛生規制等の対応
輸出国の食品衛生規制などへの対応への有無、必要な場合は成分分析などの計画を記載してください。

3 実施体制

⚠️※事業実施体制を図示してください。また、連携又は委託を行う団体がある場合には、その名称、概要及び事務処理体系についても記載してください。



4 実施スケジュール

(主な内容が分かるように記載してください。)

⚠️※実施内容毎、月毎の実施スケジュールをご記載ください。

実施内容	〇月	〇月	〇月	〇月	〇月	〇月	〇月	〇月
新商品の開発	←→ 検討会	←→	←→ 試作	←→	←→ 〇〇〇			
販促物の作成					←→ 〇〇〇			
SNSサイト作成					←→ 〇〇	←→ 〇〇〇		
商談会の参加						←→ 〇〇		
〇〇〇		←→			←→			
〇〇〇			←→			←→		
〇〇〇		←→			←→			

5 事業の成果目標（達成すべき成果）、波及効果				
成果目標の 具体的な内容	<p>⚠️※事業実施後、3ヶ月以内における目標とする。併せて、今後の目標も記載すること。</p> <p>※輸出又インバウンド対象国及び、品目毎に列を増やして目標金額と目標量を記載してください。</p> <p>※目標の達成方法、持続性について等具体的な内容もご記載ください。</p>			
輸出品目・対象国	米菓・米国			
事業終了時	事業終了から 3か月後	事業終了から 1年後	事業終了から 2年後	事業終了から 3年後
〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円
輸出品目・対象国	米菓・香港			
事業終了時	事業終了から 3か月後	事業終了から 1年後	事業終了から 2年後	事業終了から 3年後
〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円
輸出品目・対象国	黒糖キャンディ・米国			
事業終了時	事業終了から 3か月後	事業終了から 1年後	事業終了から 2年後	事業終了から 3年後
〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円
輸出品目・対象国	黒糖キャンディ・香港			
事業終了時	事業終了から 3か月後	事業終了から 1年後	事業終了から 2年後	事業終了から 3年後
〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円	〇〇〇〇〇〇量 〇〇〇〇〇〇円

6 事業成果・効果の検証方法

※具体的に記載してください。

※1-(2)の事業に関しては、審査における参考資料とさせていただきますので、下記項目をご記載おねがいたします。

1. 損益計画

単位：千円

	2019年実績	2020年計画	2021年計画	2022年計画
売上金額（税抜き）				
売上原価				
売上利益				
営業利益				
税前利益				

2. 投資回収年度（設備投資に対する自己資金投資）

3. 自己資金調達方法 ①銀行借入れ ②資本金増額 ③リース ④ その他

II 事業別内訳

事業内容	事業費 (A+B+C)	国庫補助金 税別 (A)	事業者負担		備考
			税別 (B)	事業者総額 (A+B) に対する税 (C)	
実施規程通りの事業内容を記載してください。					積算根拠を具体的に記載
実施規程通りの事業内容を記載してください。 1 輸出等の新規需要獲得向け食品・外食メニューの開発・施設整備等 (1) 国産原料を活用した加工食品・外食メニューの開発・PR等 または (2) 新商品製造に必要な機械の改良・開発や製造設備の整備等	1,100,000	500,000	500,000	100,000	別添2に記載してください。
計	1,100,000	500,000	500,000	100,000	

注1： 備考欄には、別添2のフォーマットを使用し、積算基礎等を記載すること。

2： 事業の一部を他の者に委託する場合には、別添2に委託先と委託する事業の内容及びそれに要する経費を記載すること。

別添2

II 事業別内訳 積算根拠

費目	経費の内容	単価 (税別)	数	小計 (①) (税別)	税 (②)	合計 (①+②) (税込)
人件費 (根拠提出要)	該当なし	0	0	0	0	0
補助対象経費について参照		0	0	0	0	0
謝金 (根拠提出要)	該当なし	0	0	0	0	0
補助対象経費について参照		0	0	0	0	0
賃金 (根拠提出要)	該当なし	0	0	0	0	0
補助対象経費について参照		0	0	0	0	0
旅費	海外航空券 エコノミークラス 米国 x 1回	100,000	1	100,000	10,000	110,000
	海外航空券 エコノミークラス 香港 x 2回	50,000	2	100,000	10,000	110,000
	海外宿泊 米国 x 5泊	15,000	5	75,000	7,500	82,500
	海外宿泊 香港 x 5泊	15,000	5	75,000	7,500	82,500
	国内航空券 福岡 x 2回	30,000	2	60,000	6,000	66,000
	国内宿泊 福岡 x 2泊	15,000	2	30,000	3,000	33,000
	海外交通費	10,000	3	30,000	3,000	33,000
	国内交通費	5,000	2	10,000	1,000	11,000
講師・専門家・関係者等の招へい者・派遣者の国内外における活動費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
PRスタッフの研修・活動費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
需用費	翻訳英語	100,000	2	200,000	20,000	220,000
	広告宣伝費 販促物作成	110,000	1	110,000	11,000	121,000
	広告宣伝費 SNSサイト作成	100,000	2	200,000	20,000	220,000
役務費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0

賃借料	該当なし	10,000	1	10,000	1,000	11,000
		0	0	0	0	0
広報に係る経費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
会場装飾費使用料	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
委託費	該当なし	0	0	0	0	0
契約書案と根拠提出 要（事業費の二分の 一以内）		0	0	0	0	0
輸出手続に係る経費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
試験販売等に係る経費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
機器導入経費改良代	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
掛かり増し経費	該当なし	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
合計				1,000,000	100,000	1,100,000

※必要に応じて行を増やしご記載ください。

※航空券や海外における費用に関しては、免税や税率が10%でない場合がありますが、一例として説明をわかりやすくするために、上記は税率10%で計算しております。

Ⅲ 委託先がある場合は、以下をご記載ください。契約書（案）とお見積りなどの積算根拠の提出が必要で

委託先名称	
住所	
電話	
委託する事業内容	
委託の必要性	
委託の金額	